

千葉の園芸

発行所 千葉市中央区市場町1-1
公益社団法人千葉県園芸協会
連絡先 043(223)3005
発行日 毎月1日
令和元年9月号

果樹ニュース



県内植木生産者による ナシ大苗生産及び輸送業務の検証

千葉県生産振興課 園芸振興室
副主査 佐々木 良規

ナシの改植を促進することを目的に、昨年度から「早期成園・省力化のためのナシ改植促進事業(県単)」により、県内3か所で植木生産者がナシ大苗生産及び輸送業務の検証を行っています。これまでの実施内容等について紹介します。

1 植木生産者によるナシ大苗生産のねらい

県内ナシ産地では、老木化が進んでおり、その改植が急務です。現在、改植に伴う減収期間を短くする早期成園化技術(ジョイント栽培等)が広まりつつあり、現地で採用されることが多くなりました。

この技術をより効果的に活用するには、一年間専用の育苗施設で3.3m以上に育てた大苗を用いる必要がありますが、その育成を個々の農家が行うには非常に労力がかかります。現在、県内数か所で梨業組合等が大苗育苗施設での共同育苗を行っています。一部の地域に留まっており、施設未設置地域でも大苗が利用できる体制づくりが必要です。

そこで、植木生産者による施設設置と大苗生産及び、利用者への輸送にかかる資材や経費等について調査し、植木生産者が大苗生産を事業として行うことができるか検証することにしました。

2 大苗生産の状況について

昨年度、植木生産者3社(印西市、匝瑳市)と大苗生産業務について委託契約を結び、育苗施設をそれぞれ設置しました(60本施設2か所、50本施設1か所)。設置に際しては、重機を活用するなど各社の経験を生かした方法がとられ、施設の支柱の立て方だけをとっても様々でした。

施設設置後の昨年12月に、「幸水」の苗木をポットに定植し、施設で育成を開始しました。管理は、



写真1 水平を取り設置



写真2 重機を活用

主枝になる新梢の支柱への誘引と防除、かん水作業が中心です。大苗として利用できる新梢長を確保するため、きめ細かな管理を行っています。これまでの生育状況は、各社ともおおむね順調で、期待通り生育しています。



写真3 順調な生育を示す育苗施設の状況

3 大苗の輸送について

更に、植木生産者が大苗販売を行う際、購入農家へ輸送することを想定し、その輸送方法についても検証を行いました。3社へは「ナシ大苗を農家の庭先まで輸送する」との条件を設け、各社が想定した輸送ルートで輸送試験を実施しました。

庭先までの細く曲がりくねった道路状況を想定した輸送方法としては、小回りの利く2tトラックの荷台にはしごをかけ、大苗を斜めに固定するなど、苗に傷みが生じないよう配慮した各社独自の工夫が見られました。



写真4 苗を斜めに固定

4 今後の取組について

今後は、本検証結果と県内の大苗の需要から、各植木生産者が大苗生産を事業として継続出来るのかを判断すると共に、「早期成園・省力化のためのナシ改植促進事業(県単)」を活用し大苗育苗施設の設置を進め、県内の大苗供給体制を整備する予定です。



新昭和グループは、次の50年へ。

千葉の農業に新時代が来た!!!

新昭和グループ

農業法人 合同会社アグリード 元吉 翔子

アグリード君津植物工場では「真に美味しく安全な野菜」を生産しております。その栽培方法は「土」と「太陽光」と「農薬」を一切必要としない、完全閉鎖型の人工光による水耕栽培です。食の安全性が見直される現代で「工場で栽培した安心/安全な野菜」の魅力を御紹介致します。

1 はじめに

新昭和グループは創業以来「すべてはお客様のために」をテーマに、戸建住宅/分譲マンション/リフォームなどの住まいづくりから、不動産/大規模建設など、街づくりに関する経験と実績を積み重ねて参りました。これらを活かして、更なる社会貢献の手段を模索した結果、農業事業への参入となりました。

街に住まう人々の安心で健康的な暮らしを「食」で叶えたいという強い意志を持って、日本のアグリ(農業)をリード(先導)する存在を目指します。

2 アグリード君津植物工場

弊社の工場(図1)は、君津市泉142番にあり、約6000m²の敷地面積を有しております。また、日産1.7tの生産能力を誇り、「国内で3本の指に入る」大型の植物工場です。2019年6月より稼働しております。

リーフレタスを中心に葉物野菜などを生産しており、リーフレタス系は38日、サラダ小松菜に関しては21日と短納期で出荷が可能となります。さらに、品種/大きさ/栄養価/食感(硬さ)/味(苦味)などを、お客様の御要望に合わせた「オーダーメイド」が可能です。また、立地を活かすことで関東圏内の当日配送を実現。収穫したばかりの新鮮な野菜をお届けいたします。



図1 アグリード君津植物工場の外観

3 徹底した衛生管理

人間の身体には、目に見えない大量の菌が生息しており¹⁾、栽培中の野菜に素手で触れると菌は付着します。さらに、有害な菌は30℃前後の気温で活発に増殖するため²⁾、栽培から販売に至るまでの温度管理を怠ると「食中毒」の危険性が高まります³⁾。しかし、弊社の工場の場合、作業員は衛生服/マスク/ゴム手袋を着用しているほか、次亜塩素酸(HC10)を応用した安全な殺菌工程で、工場内を清潔に保っております。また、栽培を適温に保つことや、冷蔵便輸送を用いるなどの温度管理を徹底することで、菌の増殖を抑制⁴⁾しております。

4 栄養価

弊社の野菜は「安心/安全」であることに加え、「豊富な栄養価」も兼ね備えております。図2の赤水菜の比較を御覧いただくと、現在弊社が生産している赤水菜の方が「太く力強く」、そして「ハッキリとした赤み」であることが一目瞭然です。この赤みに含まれるアントシアニン(ポリフェノールの一種)と呼ばれる成分は、生活習慣病の予防効果が認められております⁵⁾。



弊社最新技術

弊社従来品

図2 赤水菜の比較

徹底的な衛生管理の下、「真に美味しく安全な野菜」と「たくさんの笑顔」を皆様にお届けできれば幸いです。少しでも弊社に興味を持っていただけましたら、お気軽にお問い合わせください。

TEL : 0439-32-1831

【参考文献】 1)日置祐一,手荒れと手指衛生の科学,花王株式会社,7/7(2019),15:00 2)東京都健康安全研究センター広域監視部,工場生産された野菜類の衛生的実態調査,7/7(2019),17:00 3)小西典子ら,有機・水耕栽培野菜の食中毒菌汚染実態と分離菌株の疫学的解析,日本食品微生物学会雑誌,(18)1,p10-14(2001) 4)小泉望,完全人工光型植物工場で生産される野菜の安全性向上・確保に向けたリスク分析,浦上財団研究報告,(23),p97-100(2016) 5)Dietary Anthocyanins as Nutritional Therapy for Nonalcoholic Fatty Liver Disease,Valenti-L,et al,Oxidative Medicine and Cellular Longevity,ID-145421,Hindawi Publishing Corporation,p2-6(2013)

野菜ニュース



冬どりコマツナの優良品種の選定 (第65回千葉県野菜品種審査会)

千葉県農林総合研究センター 野菜研究室
主任上席研究員 矢内 浩二

コマツナの露地の冬どり栽培に適した優良品種として、「冬のエース3号」(トキタ種苗(株))、「冬里」((株)武蔵野種苗園)、「春のセンバツ2号」(トキタ種苗(株))、「雪美坂」((株)日本農林社)及び「はまつづき」((株)サカタのタネ)の5品種を選定しました。

1 はじめに

本県のコマツナは、平成29年産の産出額が18億円と全国第6位、同年の作付面積は346haと、大変重要な品目です。コマツナは周年を通じて需要があり、冬どり栽培では、耐寒性が強い品種が求められています。

そこで、冬どり栽培に適した優良品種を選定するため、平成29年度に第65回千葉県野菜品種審査会(主催:千葉県、日本種苗協会千葉県支部、公益社団法人千葉県園芸協会)が開催されましたので、その結果を紹介します。

2 栽培概要

審査会では18品種が供され、栽培は当研究室(千葉市)の黒ボク土露地ほ場で行いました。肥料は全量基肥とし、10a当たり成分量で窒素、リン酸、加里をそれぞれ13kg施用しました。栽植様式は畝幅110cm、通路幅90cm、6条、株間4.5cmとし、67,000株/10aで11月7日に播種しました。播種直後から防虫目的で、ポリエチレン製不織布によるトンネル被覆を行いました。

11月中はおおむね順調に生育しましたが、12月の低温と乾燥により生育は極めて緩慢になりました。そのため、1月15日から不織布の上に農ビを掛け、保温を行い生育の促進を図りました。

3 審査結果

審査は2月7日に行なわれました。草姿・葉色等の外観品質や収量性を審査した結果、18品種のうち、表の5品種が入賞となり、1位は「冬のエース3号」、2位は「冬里」、3位は「春のセンバツ2号」、4位は「雪美坂」、5位は「はまつづき」の順でした。

4 入賞品種の特徴

入賞品種はいずれも、変形葉や黄化葉は見られず、葉の障害であるカッピング(葉縁の生育が悪く、葉がカップ状に反る症状)はほとんど見られませんでした。また、株新鮮重は40~56gで、収量性が高いと判断されました。

1位の「冬のエース3号」及び2位の「冬里」は、平年より平均気温が低い条件にもかかわらず、草丈が20cmを超えており、低温伸長性に優れていました。

表 収穫物調査結果(平成30年2月8日調査)

順位	品種名	草丈 (cm)	葉身長 (cm)	調整重 (g/株)	葉数 (枚)	葉色	葉のカッピング程度
1	冬のエース3号	21.9	13.3	46.2	9.8	中	1
2	冬里	22.2	13.0	56.1	12.3	中	1
3	春のセンバツ2号	16.7	11.4	55.4	13.8	濃	0
4	雪美坂	17.9	11.5	39.8	9.6	濃	1
5	はまつづき	18.2	11.4	47.1	11.6	中	1

注1) 葉のカッピング程度は中位葉を調査し、0(無)~4(大)で評価した

2) 葉色は、濃、中、淡の3段階で評価した



写真 冬のエース3号

頑張る産地



全国トップの品質を目指す！シクラメン生産者 ～ 市川市 岡本園芸 ～

東葛飾農業事務所 改良普及課
普及技術員 酒井 彩花

市川市にある「岡本農園」後継者の岡本成生^{しげお}さんは、シクラメン等の鉢物を生産しています。生産に際しては、長年取り組んでいる樹液分析による栄養診断を活用して、品質向上に努め、品評会にも入賞しています。成生さんの何事も前向きに捉え日々精力的に活動する姿勢は、周りの仲間の刺激になっています。

1 岡本農園の概要

現在の経営概要は施設面積 40 a、労力は両親、姉の他、常時雇用が7名です。ハウスのそばに住宅があり、市街化区域内でシクラメンやカーネーション、サイネリア等の鉢花と花壇苗の生産に取り組んでいます。近隣の仲間は直売中心の経営ですが、岡本農園は市場出荷中心です。

2 成生さんが就農してから

成生さんは現在 38 歳で、就農して約 15 年になります。以前は地元鉄鋼工場で働いていましたが、後継者として実家を継ぎました。就農後、福島県へ1年間シクラメンの栽培技術の研修に行きましたが、研修後に自分の家で同じ管理をしても全くうまくいきませんでした。その後3年かけて、水管理や施肥管理を試行錯誤し、自分の家の環境に合う栽培方法を確立していきました。

現在、成生さんはシクラメンの生産管理全般や市場との連絡調整・出荷準備・市場への運搬を任されています。また前職を生かして、自らハウスの修繕や循環扇の取り付け等も行っていきます。



シクラメンの管理をする
岡本成生さん

3 品質向上のための取組

シクラメンの品質向上のため、平成 19 年頃からシクラメンの樹液分析による栄養診断に取り組み、適切な肥料の量や時期を見極めるなど、栽培に活用しています。また同じ市内の仲間と共に、良品生産を目指して、切磋琢磨して活動しています。

成生さんの目標は、手間をかけても高価格帯で取引されるシクラメンを生産することです。毎年行われる品評会で入賞の常連になり、買参人からの信用を得ることを心がけています。平成 29 年には全国シクラメン品評会で特別賞を受賞しました。

また部会等の集まりには積極的に参加して情報収集を行い、市場との連絡を密に取るなど、関係者との付き合いも欠かしません。

今では県内・県外を問わず視察者が訪れるなど、その技術の高さは多くの人が認めています。

4 今後の目標

今後は、高品質な花を作り続けるのはもちろんのこと、多くの人に花を身近に思ってもらえるよう、花の普及活動に取り組みたいと、意気込んでいます。今後は、若い人向けに SNS を利用した情報発信や花育などをしていきたいと語っています。



全国花き品評会シクラメン
部門にて特別賞に輝いた
ミニシクラメン

果樹ニュース



ナシ園土壌の現状と今後のほ場管理

千葉県農林総合研究センター 土壌環境研究室
研究員 松本 崇志

ナシ園の土壌を県内 13 地点で調査したところ、根が伸びにくい硬い層がある地点が半数以上ありました。また、土壌の交換性陽イオンと可給態リン酸が過剰な傾向がみられました。今後は、土壌の物理性の改善と堆肥の肥料成分を考慮した施肥が望まれます。

1 はじめに

農耕地の土壌は、営農活動などの影響を受けて、絶えず変化しています。千葉県では、土壌の適正な管理を進めるため、昭和 54 年から 30 年以上にわたり土壌の実態調査を行い、その実態と変化を明らかにしてきました。平成 25～28 年度には、ナシ園における調査を県内 13 地点で実施しましたので、その結果を紹介します。

2 調査の概要と土の硬さ

全ての調査地点で深さ 60cm まで穴を掘り、土壌の層ごとに硬さや化学性などを測定しました。調査地点のうち、8 地点が火山灰を母材とした黒ボク土であり、5 地点が黒ボク土以外の土壌でした。

土壌の硬さを「ち密度」で表しました。ち密度は、土壌が硬いほど値が大きくなり、値が 21 を超えると根が伸びにくくなるといわれています。調査の結果、ち密度が 21 以上の層がある地点は、半数以上ありました(図 1)。さらに、やわらかく、根が張りやすい作土層は、過去の調査と比べて薄くなっていました。

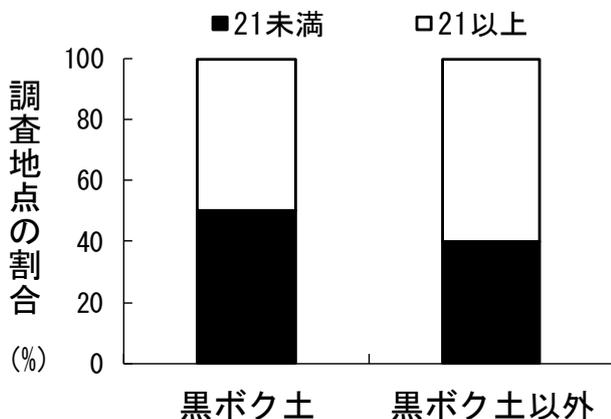


図 1 ち密度が 21 以上の層がある調査地点の割合
注) 深さ 60cm まで調査。ち密度の単位は mm

3 土壌の化学性と診断基準値との比較

深さ 20cm 程度の土壌の化学性を測定し、県内 13 地点の平均値を土壌診断基準値と比較しました。土壌診断基準値とは、土壌中の養分の過不足を判断する基準です。その結果、交換性陽イオンと可給態リン酸は土壌診断基準値を上回り、いずれも過剰域にありました(図 2)。さらに、これらの平均値は、30 年以上の調査期間を通して増加傾向にありました。これは、堆肥に含まれる肥料成分を考慮せずに、過剰に養分が投入されているためだと考えられます。

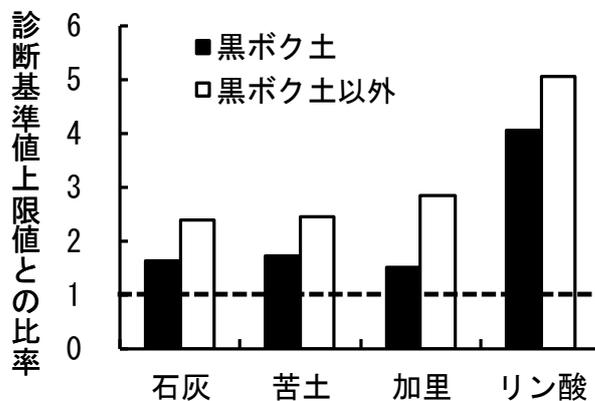


図 2 土壌診断基準値上限値と土壌の交換性陽イオン含量及び可給態リン酸含量の平均値との比率

注) 土壌診断基準値上限値を 1 (図中の点線) とした時の比率を表す。

4 おわりに

土壌中に硬い層があると、根の伸長が阻害され、樹勢が維持できなくなる可能性があるため、物理性の改善が望まれます。また、土壌に交換性陽イオン、可給態リン酸が蓄積しないようにするため、堆肥に含まれる肥料成分も考慮した施肥管理を行い、減肥に取り組む必要があります。

「食のちばの逸品を発掘 2020」参加商品募集

千葉県流通販売課

千葉県と「ちばの『食』産業連絡協議会」では、地域の農林水産業及び食品産業の活性化に役立てることを目的に、県産農林水産物を原料とした加工食品のコンテストを実施します。

今年も「一般部門（全国販売により千葉の名物を目指す商品部門）」「直売所部門（地域での販売やローカルな名産を目指す商品部門）」の2部門で実施します。「商品の評価が知りたい！」でも応募OKです。多くの皆さまからの御応募をお待ちしています。

募集期間 8月1日(木)～10月1日(火) (午後4時30分必着)

応募方法 千葉県ホームページから応募票をダウンロードし、必要事項を御記入の上、電子メールにて応募。(送付先：3085hanbai@mz.pref.chiba.lg.jp)

入賞商品への支援

PR・商談会等の情報提供を予定。「入賞して商談会時の反応が変わった」など過去の入賞者様からも高く評価をいただいています！

※ 詳細は千葉県ホームページを御覧ください。【ちばの逸品2020】で検索！

お問い合わせは、流通販売課 販売・輸出促進室。電話：043-223-3085まで。



2019 一般部門金賞
天然・猪フランク
(株式会社厨房 MITO
Kiyomidai Café)



2019 直売所部門金賞
いっぷく堂のいもみつ
(農業生産法人
株式会社いっぷく堂)



2019 直売所部門金賞
ありの実コンフィチュール
(有限会社与左工門)

「令和元年度千葉なし味自慢コンテスト」(幸水) 開催結果

千葉県生産振興課

全国一の千葉の梨～ナンバーワン決定！

8月10日(土)～11日(日)、習志野市のイオン津田沼店において「令和元年度千葉なし味自慢コンテスト」を開催しました。今年は県内の18団体から「幸水」97点の出品がありました。

初日の専門家による品質審査に加え、2日目は「あなたが選ぶ千葉なしナンバーワン！」と題し、一般審査員50名の食べ比べにより、上位3賞を決定しました。

コンテスト期間中は、試食や即売を行い、千葉県産「幸水」の美味しさを消費者に知ってもらう機会となりました。

上位3賞

賞名	所属組合名	氏名
農林水産大臣賞	船橋市果樹園芸組合	豊田 大輔
千葉県知事賞	JAいちかわ果樹部会	迎米梨業組合 組合長 板橋健一
農林水産省 生産局長賞	鎌ヶ谷市梨業組合	石原 和弘



専門家による品質審査



上位3賞に輝いた
出品物の展示